

▶ 推進体制の中心となる組織の確立を求めています！

## 議会質疑・要望の **ポイント**

### ■ 地域包括ケアシステムについて

#### ▶ 納得できる人生の最終段階を過ごせる体制整備

人生の最終段階を迎える際の大きな問題は、生活の場である自宅や施設で穏やかに最期の時を迎えたいと願っていても、救急車で病院に運ばれてしまうと、結局、望まない治療を受けることになってしまうことです。

地域住民への啓発を求めるとともに、その意思決定・意思表示を支援する介護従事者・医療従事者に対する周知・啓発を求めました。また、推進体制の中心となる組織の確立について市は、「本人意思を尊重する観点から、様々な部署や関係機関と多角的に連携を図るように考えたい」としていますが、コロナ禍もあり、取り組みは進んでいません。



[2019年12月／一般質問]  
[2022年9月／決算特別委員会]



## 奥野の **考え**

- どのような最期を迎えたいかについて事前に考え、決めることは、どう生きるかを考えることでもあります。そこで大切なのが、将来の医療やケアのあり方を、本人が主体となり、家族や近しい人、医療・福祉・ケアの担い手と共に考えるプロセス（アドバンス・ケア・プランニング）です。
- 国が「人生会議」と呼ぶその取り組みを支えるためには、枚方市医師会との強力な連携協力関係を築くことや、在宅での療養・看取りを支えるための在宅医療・介護システムの整備・充実が必要だと考えています。

## 奥野みか／議会での役割

### <2019年度>

総務常任委員、枚方寝屋川消防組合議会議員、  
予算特別委員会委員

### <2020年度>

市民福祉常任委員、議会報編集委員、  
枚方市病院事業運営審議委員会委員、  
決算特別委員会委員、予算特別委員会委員

### <2021年度>

建設環境常任委員会（副委員長）、  
枚方京田辺環境施設組合議員、  
都市計画審議会委員、予算特別委員会委員

### <2022年度>

教育子育て常任委員会、都市計画審議会委員、  
決算特別委員会委員

